

江別市 予算案

別冊 えべつ未来戦略



えべつ未来づくりビジョン

「えべつ未来づくりビジョン」は、「えべつまちづくり未来構想」と「えべつ未来戦略」で構成されます。

「えべつまちづくり未来構想」では、江別市のまちづくりの基本理念や、めざす将来都市像、そしてそれを実現する手立てである「まちづくり政策」を示しています。

「えべつ未来戦略」では、江別市の持つ特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくことにつながるテーマを戦略として定め、それを実現するために必要な手立てを「まちづくり政策」の中から選択し、重点的・集中的に取り組んでいきます。

えべつ未来戦略

「えべつ未来戦略」は、「基盤」、「推進機能」、「戦略」により構成されています。

「基盤」は、「ともにつくる協働のまちづくり」と設定し、各戦略を実現させていくために根幹となる共通の取組を示します。

「推進機能」は、「えべつの魅力発信シティプロモート」と設定し、各戦略を実現させていくために必要となる共通の取組を示します。

「戦略」は、江別市が重点的・集中的に取り組んでいくテーマを定めたものであり、まちの魅力を高めるための取組を示し、平成31年度からは新たに設定した3つの戦略に基づき事業を推進します。

まちづくり政策と未来戦略

えべつまちづくり未来構想
将来都市像『みんなで作る未来のまち えべつ』

まちづくり政策

- | | | | | | | | | |
|-------|----|----------|-------|------|--------|---------|----|------|
| 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | 06 | 07 | 08 | 09 |
| 自然・環境 | 産業 | 福祉・保健・医療 | 安全・安心 | 都市基盤 | 子育て・教育 | 生涯学習・文化 | 協働 | 計画推進 |

集中的・重点的

推進機能：えべつの魅力発信シティプロモート

えべつ未来戦略

戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり

戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり

戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり

基盤：ともにつくる協働のまちづくり

○点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げを行うとともに、知られざる観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
 ○産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
 ○地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産者・事業者による販路拡大に向けた取組を推進します。
 ○直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と連携して、「食」と「農」の魅力向上を図ります。

(1) 地域資源の発掘と活用

24,745千円

観光振興計画推進事業

11,478 千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ **新規** 産業連携新商品開発支援
- ◆ 観光推進体制検討会の実施
- ◆ リアル謎解きゲーム開催による周遊促進
- ◆ サイクルツーリズムの推進



地域発見魅力発信事業

4,905 千円

地域資源を活用した江別市の魅力を効果的に発信し、観光客の誘致を図ります。

- ◆ 留学生向けバスツアーの開催
- ◆ 地域おこし協力隊による観光事業支援
- ◆ 市内PR写真集作成
- ◆ ノハナショウブ群生地の保存活用
- ◆ ものづくりイベントの開催

江別アンテナショップGET'S

管理運営事業 8,362 千円

旧ヒダ工場（EBR1）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施



江別アンテナショップGET'S

(2) 農畜産物の高付加価値化

4,429千円

都市と農村交流事業

1,600 千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農畜産物のファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

- ◆ 直売所スタンプラリーの実施
- ◆ 収穫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」認証シールの作成
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



都市と農村交流事業 江別野菜満喫ツアー



えぞ但馬牛

江別産農畜産物

ブランディング事業 2,829 千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組めます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



○子どもを産み育てる環境を充実させ、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組んでいきます。
 ○子どもが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、主体的な「子育て」を支援する環境の整備を進めます。
 ○既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を実施することで、子育て世代へのサポートを推進します。
 ○安心、安全な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

(1)

未就学期児童への支援

2,859千円

待機児童解消対策事業

2,859 千円

待機児童の解消に向け、受け皿となる教育・保育施設等に対し、保育従事者の養成などを行います。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 企業主導型保育施設開設に向けた市内企業等へのPR
- ◆ **新規** 保育士等人材バンクの充実・利用促進

保育料の独自軽減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率 22.52%

※軽減率は年度当初のもので、幼児教育・保育無償化による影響は反映しておりません。



(2)

教育内容の充実

51,512千円

小中学校学習サポート事業

8,939 千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチーム・ティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）



複数教員による指導



外国語指導助手による授業

小中学校外国語教育支援事業

34,929 千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手が、小学校全学年で外国語教育を行います。

また、中学校の英語の授業時に、外国語指導助手を派遣し、チーム・ティーチングを行います。

- ◆ 外国語指導助手の配置（10名）

(2) 教育内容の充実

新規 医療的ケア児支援事業

811 千円

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行います。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援に当たっては安全かつ適正に医療的ケアを実施します。

- ◆ 看護師3名を学校に配置
- ◆ 医療的ケア運営協議会の運営



スクールソーシャルワーカー事業

6,833 千円

いじめ・不登校・非行など問題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが教育分野や福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援します。

- ◆ 問題を抱える児童生徒への支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関の調整



(3) 学齢期児童への支援

186,490千円

放課後児童クラブ

運営費補助金

114,669 千円

民間放課後児童クラブに対し、設置・運営に係る費用の一部を助成し、市内における放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ **新規** 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **拡大** 2クラブ分増（16クラブ→18クラブ）



児童センターでの活動



放課後児童クラブ運営事業

14,974 千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託

児童館地域交流推進事業

56,847 千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。

また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センターの運営
- ◆ **拡大** 森の子児童クラブの定員拡大（20名→40名）



児童センターでの活動

- 家庭や学校、職域、地域などで、生涯を通して積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。
- 生活習慣病の重症化予防や食育活動、生涯学習の推進、運動習慣の定着など、幼年期から高齢期まで健康に根ざした取組を支援します。
- 進んで健康的な生活習慣を実践する健やかで活力に満ちた市民の増加をめざします。
- 江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向けた取組を推進します。

(1)

健康増進活動の推進

20,410千円



江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」

健康づくり推進事業

5,453千円

第2次えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ **新規** 自殺予防のための相談先一覧カードの作成
- ◆ **拡大** 自殺予防ゲートキーパー養成研修
- ◆ 健康づくり推進員の活動支援

健康教育事業

1,210千円

生活習慣病の予防や健康保持増進のため、食生活の改善や運動習慣の定着など健康づくりを推進します。

- ◆ 食生活改善推進員養成講座
- ◆ 喫煙予防教室の実施（小学生）
- ◆ 生活習慣病予防教室の実施（中学生）



中学校での生活習慣病予防教室



えべつ健康カード（食の臨床試験）

総合特区推進事業

13,747千円

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）を北海道や札幌市等と連携して推進し、食品の付加価値を高める研究・産業都市への発展を図ります。

- ◆ 食の臨床試験活用企業への機能性食品開発支援
- ◆ 輸出・海外展開の支援
- ◆ フード特区の取組のPR活動

(2)

疾病予防・重症化予防の促進

144,703千円

健康都市推進事業

3,336 千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 生活習慣病予防に向けた野菜摂取の推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施



スーパーでの野菜摂取啓発イベント



検診車で実施する集団検診

成人検診推進事業

74,626 千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ がん検診の実施
- ◆ 集団検診事務の一括委託
(受付業務、電話受診勧奨、WEB予約運用)

【国民健康保険特別会計】
特定健康診査等事業

61,420 千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を行います。

- ◆ 受診率向上のため、低受診率地区への訪問勧奨及び集団検診事務一括委託事業者と連携した電話勧奨
- ◆ 自治会と協働で実施している特定健康診査等推進事業の活用促進



特定保健指導



リハビリテーション職による介護予防体操指導

【介護保険特別会計】
一般介護予防事業（「通いの場」を
活用した介護予防・健康づくり）

5,321千円

要介護状態・要支援状態になることを予防し、社会に参加しつつ地域において自立した日常生活を営むことができるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ **拡大** 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防講座、出前講話等の実施
- ◆ 地域リハビリテーション職活動支援